

このクイックマニュアルでは、半自動溶接を行うためのもっとも基本的な使用方法を簡単に説明しています。詳しい使用方法や注意事項に関しては、本機の取扱説明書をご覧ください。



ご使用前に、本機の取扱説明書をよくお読みのうえ、注意事項を必ず守ってください。これらを守らずに使用しますと、死亡または重傷などの重大な人身事故を引き起こす場合があります。

※クイックマニュアルの内容は改良のため予告なく変更する場合があります。
※クイックマニュアルは4つ折りにして収納BOXに保管するなどしてください。

<同梱物 (付属品)>

- ①取扱説明書 ②保証書
- ③アンケートハガキ
- ④ホルダ付コード 2m
- ⑤アースクリップ付コード 2m
- ⑥100V アダプター (電源コードのプラグに取り付け済)
- ⑦クイックマニュアル

※機種やキャンペーン等によっては、上記以外の同梱物を付属することがあります。

※ワイヤは付属していません。右記 QR コードより「半自動溶接機 消耗品・オプション適合表」をご確認のうえ、別途、純正品をお買い求めください。



<ワイヤの取付方法>

※ワイヤを交換する際、前に使用したワイヤをトーチコード内から巻き取るか引き抜いてください。トーチコード内に古いワイヤが残ったまま新たなワイヤ充填すると故障の原因となります。

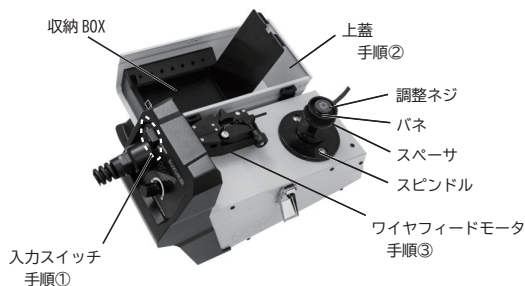
- ①入力スイッチが『OFF』になっていることを確認します。

※まだ電源コードのプラグは電源 (コンセント) に接続しません。

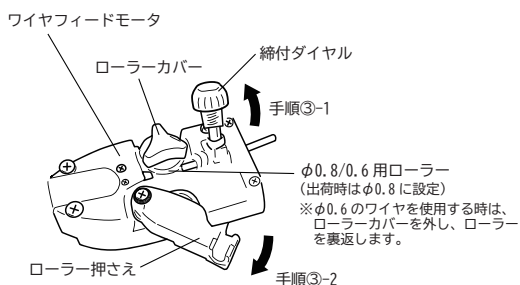


参考動画

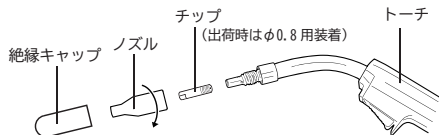
- ②上蓋を開けます。



- ③ワイヤフィードモータの締付ダイヤルを緩め、締付ダイヤル・ローラー押さえの順に引き上げ、ワイヤの送給部分を開放します。



- ④トーチ先端のノズルとチップ、絶縁キャップを取り外します。

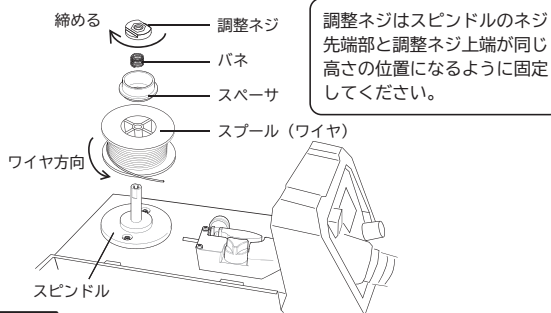


※φ0.6のワイヤを使用する時は、φ0.6用チップに交換します (別売:P-618)。

ノズルは、取り外す時も取り付ける時も右ネジ方向 (時計方向) へ回しながら行ってください。

- ⑤スピンドルから調整ネジ・バネ・スペーサを取り外し、下図のようにワイヤを取り付けます。

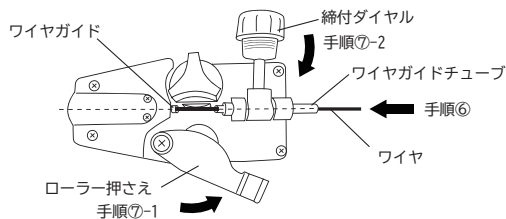
※調整ネジは押し込みながら右に回して固定します。



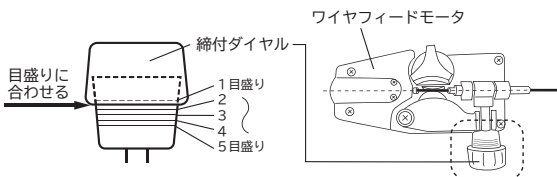
注意

ワイヤがばらけないように指で押さえて行ってください。ばらけてしまうと、ワイヤ送給支障の原因になります。

- ⑥ワイヤの先端 100mm ほどが、まっすぐになるようにワイヤを整えて、ワイヤガイドチューブに通し、さらにワイヤガイドに 50 ~ 100mm 押し込みます。



- ⑦ワイヤがローラーの溝にはまるようにローラー押さえを戻し、締付ダイヤルを回し 1 ~ 2 目盛りに合わせて固定します。その後、溶接の具合によって微調整してください。ワイヤ送給性が悪い (ローラーが回っているがワイヤが安定して送給されない) 時は、締め付けてください。



必要以上にローラー押さえを締め付けますとモータに過負荷がかかり、ワイヤフィードモータの故障の原因となりますので少しずつ調整してください。

- ⑧電源コードを電源に接続し、入力スイッチを『ON』にします。



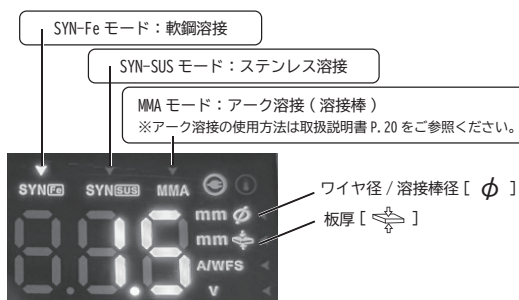
《カーソル》

点滅時に調整ダイヤルを回すとカーソルが移動します。点灯時はパラメータの調整ができます。カーソルの点滅・点灯の切替は、調整ダイヤルを押して実施します。

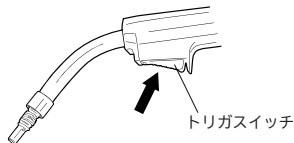
《調整ダイヤル》

ダイヤルを回してカーソルの移動やパラメータを調整します。ダイヤルを押すと選択（決定 / カーソルは点滅）します。

- ⑨溶接モード、ワイヤ径、板厚を設定します。

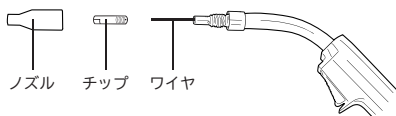


- ⑩トーチの先端部を下に向けてトーチを握ります。トーチコードがまっすぐになるようにしてから、トリガスイッチを押します。トリガスイッチを3秒押すことでインチング機能が作動し、スピーディーにワイヤを送給します。ワイヤがトーチ先端から10～15mm出るまで待ってからトリガスイッチを放します。



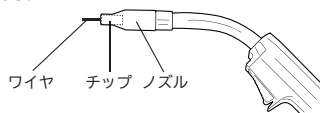
トーチコードが捻じれていたり、大きく曲がっていると、ワイヤ先端がトーチコード内に引っ掛かり、送給がスムーズにできないため、注意してください。

- ⑪入力スイッチを『OFF』にして、チップとノズルを取り付けます。



※チップは緩みのないようにスパナなどでしっかりと締め付けてください。

セット完了後



- ⑫上蓋を閉じます。

<溶接作業>

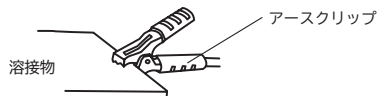
- ①アースクリップ付コードを出力ソケット+極側に接続します。



注意

トリガスイッチを押している間は、通電しているため、ワイヤやチップがアースクリップに接触するとアークが発生します。

- ②入力スイッチを『ON』にして、アースクリップを溶接物にはさみます。



- ③適切な保護具を正しく使用し、周囲の安全を確認後、溶接部にワイヤの先端を付け、トリガスイッチを押して溶接を始めてください。

- ・溶接時はアークを持続させるため、トリガスイッチは押し続けてください。
- ・使用率を守って溶接してください。
- ・溶接中や溶接直後のトーチ先端やワイヤ、溶接物、作業台等は非常に熱くなっていますので、取り扱いには十分に注意してください。

お客様相談室

フリーダイヤル



0120-407288

ヨ オ セ ッ パ チ 受付時間

平日 9:00～12:00/13:00～17:00
(土曜・日曜・祝祭日・年末年始を除く)

株式会社 スズキ

85DA485764